

平成 29 年度 第 1 回 合志市図書館協議会			
開催日時	平成 29 年 6 月 23 日 (金) 午前 10 時 00 分から午前 11 時 00 分		
開催場所	西合志図書館 集会室		
出席者	出席委員	田中芳行、高本孝一、小池愛子、若杉弘文、米本千紗子、 正泉寺秀人、松永公明、緒方幸代、戸浪佳寿子、 上村りえ子、豊永喜代美	
	欠席委員	緒方紀江	
	職務出席者 及び説明者	教育委員会教育長 生涯学習課	惠濃 裕司 課長 北里利朗 班長 栗木清智 主幹 森田由貴恵
		合志市立図書館 (オブザーバー) こうし未来研究所 B I B こうし	館長 上原哲也 統括責任者 緒方初美 副統括責任者 萩原千里 会議書記 緒方美季 事務局長 柏尾智之 理事長 池頭俊
開催形態	公開	担当課	(株) こうし未来研究所
議 題 又は 案 件	次 第 1 開 会 2 委嘱状交付 3 教育長挨拶 4 会長挨拶 5 議 題 1) 平成 28 年度事業実績報告 2) 平成 29 年度事業計画 3) 平成 29 年度図書館運営状況について 4) その他 6 閉 会		

議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等

1 開 会

- ・上原館長により開会、進行

2 委嘱状交付

- ・惠濃教育長より交付

3 教育長挨拶

- ・惠濃教育長より挨拶

4 会長挨拶

- ・田中会長より挨拶

5 議 題

1) 平成 28 年度事業実績報告

統括責任者 緒方 より説明
質疑なし。

2) 平成 29 年度事業計画

統括責任者 緒方 より説明

議事内容等

【田中会長】ビブリオトークが新しく始まったようで、開催日が6月は済んだ。あとは8月からあるわけだがこれについて、お知らせや広報活動はしているのか。

【緒方統括責任者】している。広報誌、チラシの作成。
声掛けでの参加が一番多いので、声掛けを行っている

【田中会長】6月は何人集まったのか。

【緒方統括責任者】16名。

【上村委員】6月のテーマは雨だったが、次のテーマは決まっていたら教えて欲しい。

【緒方統括責任者】未定。講師の方と相談しながらなるべく早く決めたい。

3) 平成 29 年度図書館運営状況について

上原館長 より説明。

【田中議長】マンガミュージアムとの関係について皆さんに説明してください。

【上原館長】わかる範囲で説明する。7月22日に開館という形で進めている。今後のマンガミュージアムと図書館の関係は、共存共栄して市民の皆さんの憩いの場を作っていこうと考えている。それぞれのいいところを活かしながら市民の皆さんに利用していただく。今後は図書館とミュージアム間の通りを整備する計画をされている。ミュージアムのイベントがあれば、図書館も開放していく。連携をとってやっていきたい。

【田中議長】経営主体は、こうし未来研究所とは関係ない。直接の経営は市ですから、ここの経営とは別物。

隣接で本に関係することなので、連携はする。

そこを繋ぐ通路はどうなっているのか。

【上原館長】建物と建物を繋ぐ通路は難しいので、資料館と図書館間の通路を憩いの場にできるような計画をされていると聞いている。中庭も含めて整備されていく。

4) その他

・秋の図書館読書探検隊について

【上原館長】余震が続いていると思われる中、図書館としてはイベントの見直し、日帰りを考えるべきではないかと思っている。18時には図書館が閉まるので、その後お客さんのいない時間を利用して、図書館の中の探検や図書館の役割や機能を子供たちに説明して、図書館の事を理解してもらおうイベント。1泊2日の場合は23人程度の受け入れだったが、日帰りの場合、40人程度は受け入れ可能になるのではないかと。皆さんの意見を伺いたい。

【戸浪委員】本棚の間以外の場所で寝るのはどうか。

【上原館長】本棚の間以外というところであれば、集会室も検討したが、大きな地震が来ないともかぎらない。余震も続いていて、天井辺りも大丈夫か不確かな部分がある。

【緒方委員】余震が感じるような時もあるけど、完全に大丈夫という安全宣言は出来ない。日帰りで様子を見て何年かしてからでもいいのではないかと。

図書館からの説明を聞くだけでも勉強になるし日帰りでもいいのではないかと。

【正泉寺委員】個人としてはやってほしいという気持ちがある。
地震のことを言っては何もできないので、やってほしい。

【松永委員】泊まりじゃなかった場合、星空観測はどうするのか。

【上原館長】皆さんのご意見を聞きたいと思ったが、土曜日に日帰りという事を考えれば、17時から来ていただきオリエンテーション等をしたあと、夕食をとってもらい、19時から星空観測を1時間、20時から1時間図書館探検、21時くらいに保護者の方に迎えに来てもらう計画にしたらいいのではないかと思っている。

【小池委員】自分の子供が申し込みをしたが外れた。もし日帰りになる場合人数を増やしてもらえると図書館探検できるお子さんが増えるのではないか。

【上原館長】先程言いましたように40名ぐらいは受け入れをしたいと考えている。日帰りでもいいということであれば。

【松永委員】地震をきっかけにイベントがなくならないようにしてほしい。しかし去年の今年なので、まだ皆の中に心配がある。今年は泊まるのはやめたほうがいいのではないか。泊まることに魅力があるので、それに代わる魅力的な企画にするべき。

【田中議長】2, 3日前も高森で震度4。それを考えて今回は提案の通りに泊まることはしないで、中身については子供たちが楽しめる様に考える。将来的には復活することを考えていただきたい。時間がどこまでが子供の興味が続くのか考える。

・集会室の利用について

【緒方委員】アルバイトを採用とは？

【上原館長】夏休み中は事故のないように監督するためのアルバイト採用。

【戸浪委員】集会室を使うときのクーラー、電気代はどうするのか？

【上原館長】図書館側が負担。

・その他について

【戸浪委員】前年度の事業計画と今年度の事業計画を比べると、ほとんど変わらず遜色ないが、利用時間を延長しているが 人員は足りているのか？

【上原館長】今までと勤務時間は変わっていない。

【緒方統括責任者】忙しさを感じる部分はある。ヴィーブル館でやっていたことも全てこちらでやっているため。そういった忙しさはあるがやりがいもある。

6. 閉 会 （午前10時55分）